

# 起業「老高若低」に

シニア1.5倍 経験・人脈生かす

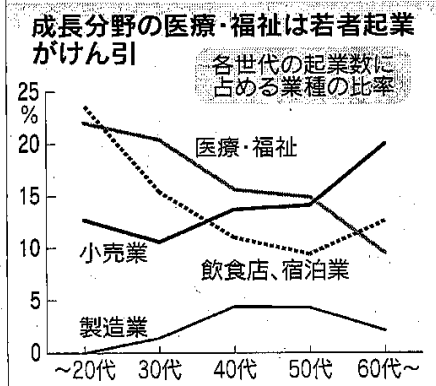
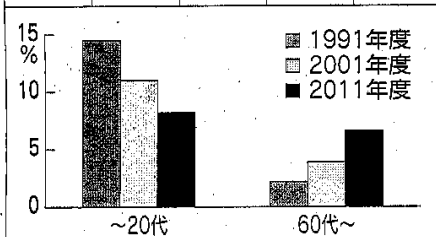
20代は減少 革新の停滞懸念

若年層の起業が減る半面、シニアの起業が活発だ。2011年度は60代以上の起業が全体の6・6%となり、この比率は米リーマン・ショック前の1・5倍に増えた。企業OBが経験や人脈を生かす例が多く、年金の支給年齢引き上げを控えて雇用の受け皿としても期待が高まる。一方で起業に占める若年層の比率は過去最低の水準だ。イノベーション(技術革新)の停滞が懸念されている。(高見浩輔)

「元気な高齢者による」た新川政信会長(61)は「そつこの思いから起業を高齢者の介護」に取り組今年1月まで明治安田生 決意した。  
 人材派遣会社「かい援 命の役員だった。深刻な 事業の趣旨に賛同する  
 隊本部(東京都品川区)。 人手不足に陥る介護業界 元気な60代を中心に登録  
 昨年11月に同社を設立し にシニアの労働力を生か してもらい、週3日、業

起業数に占める各世代の比率 (2011年度)

~20代	30代	40代	50代	60代~
8.2%	39.2	28.4	17.7	6.6



ECONO FOCUS

界平均の6割の報酬で地域の介護現場に派遣する。3年間あため続けたアイデアを実現できたのは、「40年近く営業畑で培った人脈と人材育成のノウハウのおかげ」と話す。

退職後の収入源 日本政策金融公庫によると、起業した人のうち60代以上の比率は01年度の3・9%から07年度は4・3%まで増えた後、リーマン・ショックを経て増加ペースが加速した。11年度は開業社数か